

○津軽森林管理署の採材検討会(広葉樹)に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成30年11月8日(木)に津軽森林管理署管内の弘前市、(株)ランバーテック工業で開催された採材検討会(広葉樹)に、青森事務所から2名が参加してきました。

この日は天候に恵まれ秋晴れで暖かく、紅葉も散り始めてきたなか、総勢40名を超える参加者による検討会でした。

会場は津軽森林管理署管内で広葉樹を加工する工場の土場において、ブナ丸太について採材などの検討した後、工場内で加工する工程を見学する形で検討会が行われました。

まずは土場にあるブナの丸太数本について、工場側や委託販売事業者から丸太を加工する際の曲りや節など欠点の考え方について説明があり、それを基に採材の検討を行いました。

次に2班に分かれて、工場内を使用する樹種や加工工程などについて説明を受けながら、時間差で見学しました。

見学終了後、再度全体で集まるなかで、青森事務所からはスギやカラマツの一般材比率や4m採材比率の向上や、広葉樹の一般材比率の向上について指導するなど、情報交換や意見交換を行いました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。



土場でブナ丸太の検討



工場内見学